

平成29年度（後期）技能検定・技能五輪静岡県予選

技能検定受検案内

技能五輪静岡県予選参加案内

静岡県
静岡県職業能力開発協会
〒424-0881 静岡市清水区楠160
TEL 〈054〉345-9377
FAX 〈054〉345-2397
URL <https://shivada.com/>

技能検定

技能検定は、職業能力開発促進法に基づいて、技能者の皆さんがもっている技能の程度を一定の基準によって検定することにより、皆さんの技能が一層みがかれ、また、社会的・経済的地位の向上をはかることを目的とした国家検定制度です。

特級、1級及び単一等級の合格者には厚生労働大臣名、2級、3級の合格者には静岡県知事名の合格証書が交付されます。

《詳しくは、次の事項をよく読んで申し込んでください》

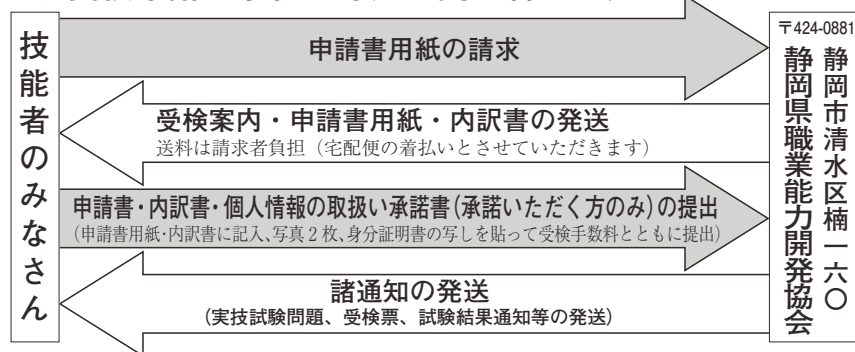
1 実施日程

受付期間	実技試験	学科試験	合格発表
平成29年10月2日(月) ↓ 平成29年10月13日(金) (窓口対応時間 月曜日から金曜日 9:00~12:00 13:00~17:00)	実施期間 平成29年12月4日(月) ↓ 平成30年2月18日(日) この期間内の指定する日 (4~6ページ参照)。 日時、場所等は決定次第受 検票にて通知します。 問題公表 平成29年11月27日(月) 当協会でご公表します。 (後日、事業所または本人 あてに郵送します。) ただし、全国統一実施の職 種(作業)については、問題 概要のみ公表します。	学科試験 平成30年1月21日(日) 平成30年1月28日(日) 平成30年1月31日(水) 平成30年2月4日(日) のいずれか 職種別の日程は、4~6ページの 指定された日。 日時、場所等は決定次第受検票 にて通知します。	合格発表 平成30年3月16日(金) 静岡県公式ホームページ (https://www.pref.shizuoka.jp/) 及び、静岡県職業能力開発協会 に掲示して発表します。

2 受検申請手続

提出書類等	<p>① 技能検定受検申請書（写真2枚を貼ること）1通</p> <p>② 内訳書</p> <p>③ 身分証明書の写し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運転免許証、個人番号カード（個人番号が記載されている箇所は黒塗りすること）、その他日本の官公庁が発行した身分証明書（氏名及び生年月日が確認できるものに限る。） ・特別永住者証明書、在留カード ・健康保険被保険者証 ・生徒手帳、学生証（氏名及び生年月日が確認できるものに限る） ・外国政府が発行した旅券（写真欄及び日本国査証欄） <p>※写し（氏名及び生年月日が確認できる部分を複写すること）は受検申請書の裏面右側に糊付けして添付すること。</p> <p>④ 個人情報の取扱い承諾書（承諾いただく方のみ）</p> <p>⑤ 受検手数料（申請書と同時に納入すること）必ず金額に間違いのないようにして下さい。</p> <p>（注）（1）申請書を郵送する場合は、必ず書留郵便とし、締切日（10月13日（金））までの消印のあるもの限り受け付けます。</p> <p>（2）受検手数料（受検する実技試験・学科試験手数料）は、締切日までに銀行振込みにより納入して下さい。（協会窓口や郵送でのお支払いは受け付けておりません。）静岡銀行草薙支店の静岡県職業能力開発協会、普通預金口座番号19888へ振込んで下さい。なお、振込手数料は各自でご負担下さい。</p> <p>（3）受検手数料は6ページをご覧下さい。</p> <p>（4）試験の免除を受けようとする方は、申請書にその資格を証明できる書類（合格証書、指導員免許証、合格通知書等のコピー等）を必ず添付して下さい。申請書受理後免除資格のあることが判明しても、試験の免除はできません。</p>
-------	--

◆受検申請の手続き方法、問い合わせ先



※受検票は12月下旬までに送付しますので届かない場合はご連絡下さい。

3 試験の方法

技能検定は、職種（作業）ごとに、学科試験及び実技試験が行われます。

4 受検申請上の留意事項

- （1）実技試験及び学科試験の両方の免除を受ける資格のある方は、4ページ以降の実施職種にかかわらず、全職種に受検申請することができます。（詳しくは、静岡県職業能力開発協会までお問い合わせ下さい。）
- （2）実技試験は、試験場の設備の事情等により、定員を定める場合があります。申込人数が定員を超えた場合は、抽選により受検者を決定します。また、申請状況により、他県で受検していただく場合や実技試験をとりやめにする場合があります。

抽選の可能性がある職種（作業）…金属プレス加工（金属プレス作業）・鉄工（構造物鉄工作業）・電気機器組立て（配電盤・制御盤組立て作業）・プラスチック成形（射出成形作業1・2級）・塗装（噴霧塗装作業）・型枠施工（型枠工事作業）・サッシ施工（ビル用サッシ施工作業）

- （3）同時に複数の検定職種（作業）を受検することは原則としてできません。
- （4）実技試験のうち全国統一日に実施する職種、及び学科試験については、試験前には問題を公表しません。
- （5）受検手数料は、実技試験手数料と学科試験手数料の合計金額を納入して下さい。受検申請書受付完了後は、いかなる理由においても受検手数料はお返しいたしません。（受検者の入れ替えもできません。）
- （6）実技試験又は学科試験の免除の方は、免除される試験の手数料は不要です。また、両方とも免除の方は写真も不要です。
- （7）本年度に技能検定委員、技能検定補佐員を委嘱された方（予定者含む）は当該検定職種（特級を除く）の受検申請はできません。ただし、実技、学科とも免除の方の申請はできます。
- （8）実技試験問題又は概要（公表分）は11月27日（月）付けで事業所または個人に送付しますので、届かない場合はご連絡下さい。
- （9）機械設備の関係で、受検者の所属事業所を実技試験会場として依頼させていただく場合や試験係員を依頼する場合があります。会場、試験係員のご協力がいただけない場合、当該事業所からの受検申請をご遠慮いただく場合があります。
- （10）郵送による受検申請は、できるだけ早く到着するようお願いいたします。なお、この場合の手続きにつきましても上記2 受検申請手続に従って下さい。（10月13日（金）消印有効）消印がないものについては受付できません。

また、受検手数料の振込みがない場合、身分証明書の写しの添付がない場合及び受検資格がない場合は、申請書を受領することができませんのでご注意ください。

- (11) 障害等により特別な配慮が必要な方が受検をする場合は、受検申請時にお申し出下さい。
- (12) 労働安全衛生法関係法令等に基づく就業制限を伴う作業及び特別教育を要する作業
- 以下の職種(作業)は試験当日、労働安全衛生法第61条第1項に基づく資格書等(ガス溶接作業主任者免許証又はガス溶接技能講習修了証)を携帯していなければ、試験を受検することはできません。
 - ・鉄工(製缶作業1級・構造物鉄工作業)・工場板金(曲げ板金作業・打出し板金作業)
 - ・電気機器組立て(変圧器組立て作業)・建設機械整備(建設機械整備作業)
 - ・冷凍空気調和機器施工(冷凍空気調和機器施工作業1・2級)
 - 以下の職種(作業)は試験当日、労働安全衛生法第59条第3項に基づく安全又は衛生のための特別の教育を修了した証明書等の写しを提示するか、特別の教育と同等の知識及び技能を有していることの申告を必要とします。
 - ① 金属プレス加工(金属プレス作業)、金型製作(プレス金型製作作業)、工場板金(機械板金作業・数値制御タレットパンチプレス板金作業)動力プレス機械の金型の取付け等の作業に係る特別教育
 - ② 鉄工(製缶作業・構造物鉄工作業)、サッシ施工(ビル用サッシ施工作業)アーク溶接等の作業に係る特別教育
 - ③ 切削工具研削(工作機械用切削工具研削作業)研削といしの取替え等の作業に係る特別教育
 - ④ 内装仕上げ施工(鋼製下地工事作業)研削といし(高速砥石切断機の刃)の取替え等の作業に係る特別教育
 - ⑤ とび(とび作業)3級足場の組立て等特別教育
- (13) 技能検定学科試験における関係法令、JIS等の各種規格等の記載に基づく出題については、原則として、平成29年4月1日時点で施行されている内容に基づくものとします。ただし、職種(作業)ごとに、実作業の現場における普及状況等を勘案し、一般的に使用されている従前の施行内容に基づく場合もあります。

5 試験の通知

実技試験及び学科試験の実施については、試験日時、試験場、その他注意事項等を記載した受検票で事前に通知します。受検者の都合による変更はできません。受検にあたっては、この受検票を必ず持参して下さい。※受検申請後に住所、氏名等が変更した方は静岡県職業能力開発協会に連絡して下さい。※受検票は12月下旬までに送付しますので、届かない場合は、必ずご連絡下さい。

6 結果発表

平成30年3月16日付の郵送で受検者全員に通知します。

- (1) **合格の場合**
 「合格者」は発表日に、県庁本館玄関及び静岡県職業能力開発協会に合格者(受検番号)を掲示するとともに、静岡県公式ホームページに掲載します。また、合格証書を受領する日時と場所を通知します。
 ※なお、旧字を使用した氏名等は常用漢字にて対応させていただく場合がありますのでご承知おき下さい。
 (注) 「合格者」とはいずれかに該当する方をいいます。
 イ 実技試験及び学科試験の両方とも合格した方。
 ロ 実技試験が免除された方で、学科試験に合格した方。
 ハ 学科試験が免除された方で、実技試験に合格した方。
 ニ 実技試験及び学科試験とも免除された方。
- (2) **実技・学科試験のいずれか一方に合格した場合**
 実技試験又は学科試験のいずれか「一方に合格した方」には、静岡県職業能力開発協会から「実技試験の合格」又は「学科試験の合格」を通知します。
 なお、この合格通知書は、今後技能検定を受検する場合、免除資格の証明となりますので、大切に保管して下さい。
- (3) **不合格の場合**
 上記の(1)及び(2)に該当しない不合格の方にも通知します。
- (4) **インターネット上での合格者確認方法**
 静岡県公式ホームページ (<https://www.pref.shizuoka.jp/>) ➡資格・試験を検索(※10時発表予定)

7 個人情報の取扱いについて

受検申請書、内訳書に記載された情報は、当該試験実施に係ること以外に使用することはありません。但し、個人情報の取り扱い承諾書を提出いただいた方は、承諾いただいた範囲で使用させていただきます。

◎免除資格の特例

2以上の作業を有する検定職種にあっては、2以上の作業に共通する学科試験を実施しているものがあります。この場合、いずれか1つの作業の学科試験に合格すれば、他の共通試験問題の作業はすべて学科試験が免除になります。

下表において、「学科試験共通作業」の同じ枠内にあるものは、学科試験問題が共通です。

	検 定 職 種	学 科 試 験 共 通 作 業
前 期	機 械 加 工	普通旋盤作業、数値制御旋盤作業、立旋盤作業
		フライス盤作業、数値制御フライス盤作業
		平面研削盤作業、円筒研削盤作業、心無し研削盤作業
	ダイカスト	ホットチャンバダイカスト作業、コールドチャンバダイカスト作業
後 期	婦 人 子 供 服 製 造	婦人子供既製服パターン・メーカー作業、婦人子供既製服縫製作業
	鉄 筋 施 工	鉄筋施工図作成作業、鉄筋組立て作業
	テクニカルイラストレーション	テクニカルイラストレーション手書き作業、テクニカルイラストレーションCAD作業
	機 械 ・ プ ラ ン ト 製 図	機械製図手書き作業、機械製図CAD作業

実施職種・実施日

※ 実技試験日の欄に○印で指定日の記載がない職種(作業)については、平成29年12月4日(月)から平成30年2月18日(日)の指定する日に実施します。※受検手数料につきましては、6ページをご覧ください。

職種番号	検 定 職 種	作業番号	作 業 名	学 科 試 験 日	実 技 試 験 日		
					製作等作業試験 (旧:作業試験)	判断等試験 (旧:要素試験)	計画立案等作業試験 (旧:ペーパーテスト)
特 級 (25職種)							
0 0 3	鑄 造	0 0 0	_____	1/28 AM	-	-	○1/28 PM
0 0 5	金 属 熱 処 理	0 0 0	_____				
0 0 6	機 械 加 工	0 0 0	_____				
0 9 5	放 電 加 工	0 0 0	_____				
1 1 4	金 型 製 作	0 0 0	_____				
0 0 7	金 属 プ レ ス 加 工	0 0 0	_____				
1 2 3	工 場 板 金	0 0 0	_____				
0 1 0	め っ き	0 0 0	_____				
0 1 2	仕 上 げ	0 0 0	_____				
0 1 3	機 械 検 査	0 0 0	_____				
0 1 4	ダ イ カ ス ト	0 0 0	_____				
0 1 5	電 子 機 器 組 立 て	0 0 0	_____				
0 1 6	電 気 機 器 組 立 て	0 0 0	_____				
1 4 1	半 導 体 製 品 製 造	0 0 0	_____				
1 6 2	プ リ ン ト 配 線 板 製 造	0 0 0	_____				
0 9 7	自 動 販 売 機 調 整	0 0 0	_____				
1 4 8	光 学 機 器 製 造	0 0 0	_____				
0 6 7	内 燃 機 関 組 立 て	0 0 0	_____				
1 4 2	空 気 圧 装 置 組 立 て	0 0 0	_____				
0 8 4	油 圧 装 置 調 整	0 0 0	_____				
0 6 8	建 設 機 械 整 備	0 0 0	_____				
0 2 5	婦 人 子 供 服 製 造	0 0 0	_____				
0 2 6	紳 士 服 製 造	0 0 0	_____				
0 3 7	プ ラ ス チ ッ ク 成 形	0 0 0	_____				
1 3 0	パ ン 製 造	0 0 0	_____				
1・2 級 (37職種51作業)							
1 2 1	さ く 井	0 1 0	パーカッション式さく井工事作業	1/28 PM	-	○1/14	○1/14 AM
		0 2 0	ロータリー式さく井工事作業				
1 4 5	金 属 溶 解	1 1 0	鋳鋼溶解作業	1/21 AM	-	○1/21	○1/21 PM ●
		1 2 0	軽合金溶解炉溶解作業				
0 0 4	鍛 造	0 3 0	プレス型鍛造作業	1/21 AM	○	-	○1/21 PM ●
1 1 4	金 型 製 作	0 1 0	プレス金型製作作業	1/28 PM	○	-	- ●
		0 3 0	機械板金作業	1/28 PM	○	-	-
0 4 0	数値制御タレットパンチプレス板金作業	○	-		-		
0 1 3	機 械 検 査	0 1 0	機械検査作業	1/21 AM	○	-	○1/21 PM
0 1 6	電 気 機 器 組 立 て	0 6 0	シーケンス制御作業	1/21 AM	○	-	○1/21 PM
1 4 1	半 導 体 製 品 製 造	0 1 0	集積回路チップ製造作業	2/ 4 AM	-	○1/21	-
		0 2 0	集積回路組立て作業				
1 6 2	プ リ ン ト 配 線 板 製 造	0 1 0	プリント配線板設計作業	2/ 4 AM	○1/21 AM	-	-
		0 2 0	プリント配線板製造作業		-	○1/14	-
0 9 7	自 動 販 売 機 調 整	0 1 0	自動販売機調整作業	1/28 PM	○	-	-

職種番号	検 定 職 種	作業番号	作 業 名	学 科 試 験 日	実 技 試 験 日		
					製作等作業試験 (旧:作業試験)	判断等試験 (旧:要素試験)	計画立案等作業試験 (旧:ペーパーテスト)
1 6 0	鉄道車輛製造・整備	0 6 0	走行装置整備作業	1/28 PM	○	-	-
		0 8 0	鉄道車両点検・調整作業		○	-	-
0 6 7	内 燃 機 関 組 立 て	0 1 0	量産形内燃機関組立て作業	1/21 AM	○	-	○1/21 PM 1級のみ
1 4 2	空 気 圧 装 置 組 立 て	0 1 0	空気圧装置組立て作業	2/ 4 PM	-	○1/14	○1/14 AM
0 8 4	油 圧 装 置 調 整	0 1 0	油圧装置調整作業	1/28 AM	○	-	○1/28 PM
0 7 7	農 業 機 械 整 備	0 1 0	農業機械整備作業	1/28 AM	○	-	○1/28 PM
0 6 9	冷 凍 空 気 調 和 機 器 施 工	0 1 0	冷凍空気調和機器施工作業	1/28 AM	○	-	○1/28 PM
0 2 5	婦 人 子 供 服 製 造	0 2 0	婦人子供既製服パターンメイキング作業	1/21 AM	○	-	-
		0 3 0	婦人子供既製服縫製作業		○	-	○1/21 PM 1級のみ
0 2 7	和 裁	0 1 0	和服製作作業	1/28 AM	○	-	-
0 7 0	帆 布 製 品 製 造	0 1 0	帆布製品製造作業	2/ 4 AM	○	-	-
0 3 4	製 版	0 3 6	DTP 作業	2/ 4 AM	○	-	-
1 5 0	石 材 施 工	0 1 0	石材加工作業	1/28 AM	○	-	-
1 3 0	パ ン 製 造	0 1 0	パン製造作業	1/28 PM	○	-	-
1 5 1	菓 子 製 造	0 1 0	洋菓子製造作業	2/ 4 PM	○	-	-
		0 2 0	和菓子製造作業		○	-	-
0 3 8	建 築 大 工	0 1 0	大工工事作業	2/ 4 AM	○	-	-
0 3 9	か わ ら ぶ き	0 1 0	かわらぶき作業	2/ 4 AM	○	-	-
0 4 6	配 管	0 1 0	建築配管作業	1/21 AM	○	-	○1/21 PM
1 1 8	厨 房 設 備 施 工	0 1 0	厨房設備施工作業	1/28 AM	○	-	○1/28 PM 1級のみ
0 7 4	型 枠 施 工	0 1 0	型枠工事作業	1/21 AM	○	-	○1/21 PM 1級のみ
0 4 7	鉄 筋 施 工	0 1 0	鉄筋施工図作成作業	2/ 4 PM	○1/14 AM	-	-
		0 2 0	鉄筋組立て作業		○	-	-
1 5 7	コンクリート圧送施工	0 1 0	コンクリート圧送工事作業	2/ 4 PM	-	○1/14 AM	○1/14 AM
0 8 6	防 水 施 工	0 1 0	アスファルト防水工事作業	1/28 AM	○	-	-
		0 4 0	合成ゴム系シート防水工事作業		○	-	-
		0 5 0	塩化ビニル系シート防水工事作業		○	-	-
		0 9 0	改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業		○	-	-
1 5 8	カーテンウォール施工	0 1 0	金属製カーテンウォール工事作業	1/28 AM	-	○1/14	○1/14 AM
0 5 2	機 械 ・ プ ラ ン ト 製 図	0 1 0	機械製図手書き作業	1/28 AM	○1/21	-	-
		0 1 5	機械製図CAD作業			-	-
0 5 3	電 気 製 図	0 1 0	配電盤・制御盤製図作業	2/ 4 AM	○1/21 AM	-	-
		0 7 5	金 属 材 料 試 験	1/21 AM	○	-	○1/21 PM
0 2 0	組織試験作業	○	-		-		
0 6 0	塗 装	0 4 0	鋼橋塗装作業	2/ 4 AM	○	-	-
1 1 2	舞 台 機 構 調 整	0 1 0	音響機構調整作業	1/31 AM	○	○1/31 PM	-
単一等級 (3職種3作業)							
1 4 0	電 子 回 路 接 続	0 1 0	電子回路接続作業	2/ 4 AM	○	-	-
1 4 3	樹 脂 接 着 剤 注 入 施 工	0 1 0	樹脂接着剤注入工事作業	2/ 4 AM	○	-	-
1 3 6	バ ル コ ニ ー 施 工	0 1 0	金属製バルコニー工事作業	1/28 PM	-	○1/14	○1/14 AM

●…実技試験(製作等作業試験(旧:作業試験))会場については、受検者の所属事業所(学校等)となります。実施の可否を事前にご確認下さい。詳細は、当協会へお問い合わせ下さい。

▲…抽選の可能性がある職種(作業)

※検定職種のうち一部(太枠□)の作業については学科試験が共通となります。

職種番号	検 定 職 種	作業番号	作 業 名	学 科 試 験 日	実 技 試 験 日		
					製作等作業試験 (旧:作業試験)	判断等試験 (旧:要素試験)	計画立案等作業試験 (旧:ペーパーテスト)
3 級 (17職種20作業)							
0 0 6	機 械 加 工	0 1 0	普通旋盤作業	2/ 4 AM	○	-	-
0 1 3	機 械 検 査	0 1 0	機械検査作業	2/ 4 PM	○	-	-
0 1 5	電 子 機 器 組 立 て	0 1 0	電子機器組立て作業	2/ 4 PM	○	-	-
0 1 6	電 気 機 器 組 立 て	0 6 0	シーケンス制御作業	1/21 AM	○	-	-
1 6 2	プリント配線板製造	0 1 0	プリント配線板設計作業	2/ 4 AM	○1/21 AM	-	-
		0 2 0	プリント配線板製作用業		-	○1/14	-
0 6 7	内 燃 機 関 組 立 て	0 1 0	量産形内燃機関組立て作業	1/21 AM	○	-	-
0 6 9	冷 凍 空 気 調 和 機 器 施 工	0 1 0	冷凍空気調和機器施工作業	1/28 AM	○	-	-
0 2 7	和 裁	0 1 0	和服製作作業	1/28 AM	○	-	-
0 3 7	プ ラ ス チ ッ ク 成 形	0 2 0	射出成形作業	2/ 4 AM	○	-	-
0 3 8	建 築 大 工	0 1 0	大工工事作業	2/ 4 AM	○	-	-
0 4 6	配 管	0 1 0	建築配管作業	1/21 AM	○	-	-
0 7 4	型 枠 施 工	0 1 0	型枠工事作業	1/21 AM	○	-	-
0 4 7	鉄 筋 施 工	0 2 0	鉄筋組立て作業	2/ 4 PM	○	-	-
0 8 8	テクニカルイラストレーション	0 5 0	テクニカルイラストレーション手書き作業	2/ 4 AM	○1/14 AM	-	-
		0 6 0	テクニカルイラストレーションCAD作業				
0 5 2	機 械・プ ラ ン ト 製 図	0 1 0	機械製図手書き作業	1/28 AM	○1/21	-	-
		0 1 5	機械製図CAD作業				
0 5 3	電 気 製 図	0 1 0	配電盤・制御盤製図作業	2/ 4 AM	○1/21 AM	-	-
0 6 5	貴 金 属 装 身 具 製 作	0 1 0	貴金属装身具製作作業	1/28 PM	○	-	-

●…実技試験(製作等作業試験(旧:作業試験))会場については、受検者の所属事業所(学校等)となります。実施の可否を事前にご確認下さい。詳細は、当協会へお問い合わせ下さい。

▲…抽選の可能性のある職種(作業)

※検定職種のうち一部(太枠□)の作業については学科試験が共通となります。

受検手数料

◎平成 29年度後期より 35歳未満の実技手数料が減額されました。手数料を間違えないようご注意ください。

※全職種一律の金額となります。

(円)

区分	年齢	特級	1 級	単一等級	2 級	3 級
実技・学科試験とも受検	在校生		-		12,000	6,000
	35歳未満		21,000		12,000	
	35歳以上			21,000		
実技試験のみ受検	在校生		-		8,900	2,900
	35歳未満		17,900		8,900	
	35歳以上		17,900			
学科試験のみ受検	在校生		-		3,100	3,100
	35歳未満		3,100			
	35歳以上					

- ・在校生欄は大学、短期大学、高等専門学校、高等学校、専門学校(厚生労働大臣指定校)、職業訓練校等の在校生が受検する場合の額です。
- ・認定訓練校において、短期間の訓練課程を受けている方及び就業している方は、上記の表中の「在校生」に該当しません。
- ・35歳未満とは平成 29年4月1日時点の年齢となります。
- ・受検手数料は非課税です。

実技試験問題の概要

- ・概要については、ホームページ上で確認することができます。
「中央職業能力開発協会」で検索等してご確認下さい。

◆ 受 検 資 格

受検資格は当該検定職種に関する実務経験が必要ですが、**検定職種に関する学歴・職業訓練歴のある方及び指導員免許取得者は、実務経験年数が短縮されています。**(実務経験年数を算出する場合は、卒業証書、修了証書、免許証、合格証書等の交付年月日を起算日とする。)

技能検定の受検に必要な実務経験年数

(単位 年)

受 検 対 象 者	特 級	1 級		2 級		3 級 (※5)	単一等級
	1 級合格後	2 級合格後	3 級合格後	2 級合格後	3 級合格後		
実 務 経 験 の み		7			2	0 ※6	3
専門高校卒業 ※1 専修学校(大学入学資格付与課程に限る)卒業		6			0	0	1
短大・高専・高校専攻科卒業 ※1 専修学校(大学編入資格付与課程に限る)卒業		5			0	0	0
大学卒業 ※1 専修学校(大学院入学資格付与課程に限る)卒業		4			0	0	0
専修学校 ※2又は 各種学校卒業(厚生労働大臣が 指定したものに限る。)	800h以上	6	2	4	0	0 ※7	1
	1,600h以上	5			0	0 ※7	1
	3,200h以上	4			0	0 ※7	0
短期課程の普通職業訓練修了 ※3		6			0	0 ※4	1
普通課程の普通職業訓練修了 ※3	2,800h未満	5			0	0	1
	2,800h以上	4			0	0	0
専門課程の高度職業訓練修了 ※3		3	1	2	0	0	0
応用課程の高度職業訓練修了			1		0	0	0
長期課程の指導員訓練修了			1		0	0	0
職業訓練指導員免許取得			1		—	—	0

- ※1:学校教育法による大学、短期大学又は高等学校と同等以上と認められる外国の学校又は他法令学校を卒業した者は学校教育法に基づくそれぞれのものに準ずる。
- ※2:大学入学資格付与課程、大学編入資格付与課程及び大学院入学資格付与課程の専修学校を除く。
- ※3:職業訓練法の一部を改正する法律(昭和53年法律第40号)の施行前に、改正前の職業訓練法に基づく高等訓練課程又は特別高等訓練課程の養成訓練を修了した者は、それぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程の普通職業訓練又は専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなす。また、職業能力開発促進法の一部を改正する法律(平成4年法律第67号)の施行前に、改正前の職業能力開発促進法に基づく専門課程の養成訓練を修了した者は、専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなし、改正前の職業能力開発促進法に基づく普通課程の養成訓練又は職業転換課程の能力再開訓練(いずれも800時間以上のものに限る。)を修了した者はそれぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程又は短期課程の普通職業訓練を修了したものとみなす。
- ※4:総訓練時間が700時間未満のものを含む。
- ※5:3級の技能検定については、検定職種に関する学科に在学する者及び検定職種に関する訓練科において職業訓練を受けている者等も受検できる。
- ※6:検定職種に関し実務の経験を有する者について、受検資格を認めることとする。
- ※7:当該学校が厚生労働大臣の指定を受けたものであるか否かに関わらず、受検資格を付与する。

- ※ 作業によって免許又は技能講習修了証、特別教育修了証明書等を携帯していなければ受検できないものもあります。詳細は、3ページを参照して下さい。
- ※ 受検資格の実務経験年数については、申請受付最終日の平成29年10月13日を基準日としてご判断下さい。
- ※ 高卒、大卒者であっても検定職種に関連のない学科の修了者は上記表中の「実務経験のみ」の経験年数が必要となります。
- ※ 受検資格について不明な点は、静岡県職業能力開発協会までお問い合わせ下さい。
- ※ 検定職種に関する学科は9ページを参照して下さい。
- ※ 専門学校は在学中の期間を実務経験とみなせる場合があるのでお問い合わせ下さい。

◆ 免除資格

(1)技能検定関係（同一の検定職種に限る。）

対 象 者		技能検定試験の免除の範囲					備考
		特 級	1 級	2 級	3 級	単一等級	
特 級	実技試験のみ合格	実技の全部	-	-	-	-	※1
	学科試験のみ合格	学科の全部	-	-	-	-	※1
1 級	技能検定合格	-	学科の全部			-	
	実技試験のみ合格	-	実技の全部			-	※2
	学科試験のみ合格	-	学科の全部			-	※2
2 級	技能検定合格	-	-	学科の全部		-	
	実技試験のみ合格	-	-	実技の全部		-	※2
	学科試験のみ合格	-	-	学科の全部		-	※2
3 級	技能検定合格	-	-	-	学科の全部	-	
	実技試験のみ合格	-	-	-	実技の全部	-	※2
	学科試験のみ合格	-	-	-	学科の全部	-	※2
単 一 等 級	技能検定合格	-	-	-	-	学科の全部	
	実技試験のみ合格	-	-	-	-	実技の全部	※2
	学科試験のみ合格	-	-	-	-	学科の全部	※2

※1: 実技試験又は学科試験に合格した日から5年間(最終年にあつては年度終わりまで)有効

※2: 選択科目のある検定職種の場合には、同一の選択科目に限る。

注: 免除資格の特例を3ページに記載してあります。

(2)職業能力開発行政関係（検定職種に関する訓練科又は免許職種に限る。）

「検定職種に関する」の範囲については、

厚生労働省ホームページ <http://www.mhlw.go.jp/general/seido/syokunou/ginou/aramashi/kansuru.html>をご覧ください。

対 象 者		技能検定試験の免除の範囲					備考
		特 級	1 級	2 級	3 級	単一等級	
指導員試験合格又は指導員免許取得		-	学科の全部			学科の全部	
応用課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後	5 年 2 年	学科の全部			学科の全部	
	実務経験年数		-	学科の全部			学科の全部
専門課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後	4 年 1 年	学科の全部			学科の全部	
	実務経験年数		-	学科の全部			学科の全部
普通課程の普通職業訓練における技能照査合格			-	-	学科の全部	-	
	技能照査合格後2年(2,800時間以上なら1年)の実務経験	-	-	学科の全部		学科の全部	
短期課程の普通職業訓練について修了時試験合格かつ修了	1 級 技能士コース	-	学科の全部			-	
	2 級 技能士コース	-	-	学科の全部		-	
	単一等級技能士コース	-	-	-	-	学科の全部	
中央技能検定委員2年以上		-	実技の全部及び学科の全部			実技の全部 学科の全部	
都道府県技能検定委員2年以上		-	実技の全部			実技の全部	
技能五輪全国大会における技能証		-	実技の全部	-	-	実技の全部	
技能五輪地方大会における技能証		-	-	実技の全部		-	※
全国障害者技能競技大会	実技部門の技能証	-	-	実技の全部		-	※
	学科部門の技能証	-	-	学科の全部		-	※

※: 有効期限が過ぎた技能証であっても有効

(3)他法令等関係

対 象 者		技能検定試験の免除の範囲					備考
		特 級	1 級	2 級	3 級	単一等級	
製菓衛生師法による製菓衛生師試験に合格した者		-	菓子製造職種に係る学科試験のうち食品一般及び菓子一般		-	-	
建築士法による1級建築士試験若しくは2級建築士試験に合格した者又は1級建築士若しくは2級建築士の免許を受けた者		-	建築大工職種及びブロック建築職種に係る学科試験の全部		-	枠組壁建築職種に係る学科試験の全部	
建築士法による木造建築士試験に合格した者又は木造建築士の免許を受けた者		-	建築大工職種に係る学科試験の全部		-	枠組壁建築職種に係る学科試験の全部	
東京商工会議所が行う和裁の技能検定	1級の技能検定	-	和裁職種に係る実技試験の全部			-	
	2級の技能検定	-	-	和裁職種に係る実技試験の全部		-	

〔参考資料〕

◆検定職種に関する学科一覧表

高等学校、短期大学及び大学等の検定職種に関する学科は、下表のとおりです。

これらの学校において関連学科に在学中の方は、3級技能検定の受検資格を得ることができます。

学 科 名	関連する技能検定職種	学 科 名	関連する技能検定職種
園 芸 科	園芸装飾、フラワー装飾	工 芸 科	機械木工、家具製作、建具製作、表装、塗装、広告美術仕上げ、商品装飾展示
造 園 科	造園	印 刷 科	製版、印刷、製本
や 金 科	金属溶解、鋳造、金属熱処理、粉末冶金、ダイカスト	菓 子 科	パン製造、菓子製造
金属工業科	金属溶解、鋳造、鍛造、金属熱処理、粉末冶金、鉄工、めっき、アルミニウム陽極酸化処理、金属ばね製造、ダイカスト、金属材料試験	発 酵 科	みそ製造、酒造
機 械 科	金属溶解、鋳造、鍛造、金属熱処理、粉末冶金、機械加工、放電加工、金型製作、金属プレス加工、鉄工、建築板金、工場板金、金属ばね製造、仕上げ、切削工具研削、機械検査、ダイカスト、機械保全、電子回路接続、半導体製品製造、産業車両整備、鉄道車両製造・整備、時計修理、光学機器製造、複写機組立て、空気圧装置組立て、油圧装置調整、縫製機械整備、建設機械整備、農業機械整備、機械木工、木型製作、プラスチック成形、配管、自動ドア施工、テクニカルイラストレーション、機械・プラント製図、金属材料試験、産業洗浄	土 木 科	さく井、鉄工、石材施工、型枠施工、鉄筋施工、コンクリート圧送施工、ウエルポイント施工、産業洗浄
造 船 科	鉄工、鉄道車両製造・整備、配管、熱絶縁施工	金 属 工 芸 科	貴金属装身具製作
工業化学科	めっき、アルミニウム陽極酸化処理、プラスチック成形、強化プラスチック成形、熱絶縁施工、機械・プラント製図、化学分析、産業洗浄	写 真 科	写真
化学工学科	めっき、アルミニウム陽極酸化処理、熱絶縁施工、機械・プラント製図、化学分析	木 材 加 工 科	切削工具研削
電 気 科	金属ばね製造、機械保全、電子回路接続、電子機器組立て、電気機器組立て、半導体製品製造、プリント配線板製造、自動販売機調整、鉄道車両製造・整備、時計修理、複写機組立て、プラスチック成形、自動ドア施工、テクニカルイラストレーション、電気製図、舞台機構調整	塗 装 科	塗装、路面標示施工、塗料調色
電 子 科	金属ばね製造、電子回路接続、電子機器組立て、電気機器組立て、半導体製品製造、プリント配線板製造、自動販売機調整、時計修理、複写機組立て、自動ドア施工、舞台機構調整	農 業 科 学 科	製麺、みそ製造、化学分析
被 服 科	縫製機械整備、婦人子供服製造、紳士服製造、和裁、寝具製作、帆布製品製造、布はく縫製	畜 産 科	ハム・ソーセージ・ベーコン製造
設 備 科	冷凍空気調和機器施工、熱絶縁施工	地 学 科	さく井
設 備 工 業 科	厨房設備施工	自 動 車 科	鉄道車両製造・整備、内燃機関組立て
建 築 科	鉄工、建具製作、石材施工、建築大工、枠組壁建築、かわらぶき、とび、左官、築炉、ブロック建築、エーエルシーパネル施工、タイル張り、配管、型枠施工、鉄筋施工、コンクリート圧送施工、防水施工、樹脂接着剤注入施工、内装仕上げ施工、熱絶縁施工、カーテンウォール施工、サッシ施工、自動ドア施工、バルコニー施工、ガラス施工、ウエルポイント施工、テクニカルイラストレーション、塗装	食 品 化 学 科	製麺
		食 品 科	製麺
		金 属 工 学 科	機械・プラント製図、産業洗浄
		溶 接 工 学 科	機械・プラント製図
		美 術 科	商品装飾展示
		デ ザ イ ン 科	広告美術仕上げ、商品装飾展示
		金 属 科	ロープ加工
		水 産 製 造 科	水産練り製品製造
		物 理 学 科	光学機器製造
		紡 織 科	ニット製品製造
		染 色 科	染色
		窯 業 科	陶磁器製造
		陶 磁 器 科	陶磁器製造
		理 学 療 法 学 科	義肢・装具製作
		造 形 科	商品装飾展示
		ビ ル 管 理 科	ビル設備管理

※上表については、当協会が実施しない職種も含まれています。

受検申請書の記入例

受検する級を忘れずに
ご記入下さい。

申請書を提出する年月
日を記入して下さい。

合格証書に記載されるので、
略字を使わず正確に丁寧に
記入して下さい。

4~6ページを
参照して下さい。

必ず該当する数字に
○をつけて下さい。

技能検定受検申請書

技能検定を受けたいので申請します。

1 級

受付印

平成 29年 10月 13日

静岡県知事 様

氏名 静岡 太郎

検定職種 060	塗装	実技試験 作業名 040	鋼橋塗装	受検 番号	※
(ふりがな) 氏名 (楷書で記入)	(姓) しずおか 静岡	(名) たろう 太郎	受検 区分	1 A甲(実技・学科とも受検)	
生年月日 年齢及び性別	昭和(S) 38年 1月 1日 平成(H) (満54才 9月) (男(M)・女(F))	該当する番号 (を○で囲む)	2 A乙(学科のみ受検、実技免除なし)	3 A丙(実技のみ受検、学科免除なし)	4 B (学科受検、実技免除)
(ふりがな) 住所	〒424-0881 しずおかけん しずおかし しみずく くすのき 静岡県静岡市清水区楠160番地		5 C (実技受検、学科免除)	マンション・アパート名まで 正確に記入して下さい。	
学 (最終)	学 校 名	学 科 又 は 課 程	所 在 地	在 学 期 間	卒 業、中 退 等 の 別
歴	県立静岡楠高校	塗装科	静岡市清水区楠1丁目1番地	昭 53年4月~56年3月 平 (3年 月)	卒 業
	市立楠中学校		静岡市清水区楠2丁目2番地	昭 50年4月~53年3月 平 (年 月)	中 退
職 (現在)※	事 業 所 名	地 位 職 名	所 在 地	在 職 期 間	職 務 内 容 (具 体 的 に)
	能力開発(株)	現場長	静岡市清水区楠2丁目3番地 電話 054・345・2397番	昭 1年4月~29年10月 平 (28年 6月)	塗 装
	(株)職業能力		静岡市葵区楠4丁目4番地	昭 56年4月~1年3月 平 (8年 月)	"

各種学校に在学中の方はこの欄に学校名等を
記入して下さい。大卒者以上の方は下の欄に在
学していた高校名等も記入して下さい。
※最終学歴が大学院卒の方は下欄に必ず大学を記入して下さい。

省略せずに正式名称を
記入して下さい。

在籍中の方は在校生
と記入して下さい。

この欄に現在の職歴を記入して下さい。又、各種学校に
在籍中の方は、この欄にも学校名等を記入して下さい。

受検する職種に関する内容を具体的に記入して下さい。
又、各種学校に在籍中の方は「在校生」と記入して下さい。

技能検定合格状況 (既に合格してい る者のみ記入)	等級区分 級	検 定 職 種 職種 作業	合格した年月日・番号 昭・平 年 月 日 (番号)第	受検 資格 判定	※
免除を受ける試験、検定、免許等の名称及び交付年月日 (該当する番号を○で囲む)					
実 技 試 験	技能検定実技合格证	1	その他()	9	免除 資格 判定
	技能証(技能五輪・障害者技能競技大会)	6			
	技能検定委員歴(中央・地方委員)	7			
	和裁技能検定合格证(商工会議所)	8			
学 科 試 験	技能検定学科合格证	①	技能士課程の向上訓練修了	5	免除 資格 判定
	技能検定合格证	2	技能証(障害者技能競技大会)	6	
	技能照査合格证	3	技能検定委員歴(中央委員)	7	
	職業訓練指導員免許証	4	その他()	9	
			昭・平 年 月 日		
			第 静 0001 号		
			昭・平 28年 3月 10日		

(注) 住所、氏名、生年月日は、必ず本人が正確に記入すること。試験の免除を受ける人は、必ずコピー等を添付すること。

「試験の免除」を受ける受検区分B、C、Dの方は、必ず該当
箇所に記入し、免除証明書類のコピーを添付して下さい。

受検資格に関する記入

試験免除に関する記入

※ 学校等に在籍中の方は、『学歴(最終)』及び『職歴(現在)』の欄に同内容を必ずご記入下さい。

※ 最終学歴が大学院卒の方は必ず学歴欄に卒業した大学を記載して下さい。

検定職種	塗 装		
実技試験 作業名	鋼橋塗装		
等級区分	1 級		
受検番号	※		
(ふりがな)	しずおか たろう		
氏 名	静岡 太郎 昭和 38年 1月 1日		
住 所	〒424-0881 静岡市清水区楠160番地 電話 054・345・9377 番		
勤務先の 名称及び 所在地	能力開発(株) 静岡市清水区楠2丁目3番地 電話 054・345・2397 番		
受検資格 判定	※	免除資格 判定	※
		実 技	学 科

検定職種	塗 装		
実技試験 作業名	鋼橋塗装		
等級区分	1 級		
受検番号	※		
(ふりがな)	しずおか たろう		
氏 名	静岡 太郎 昭和 38年 1月 1日		

切りはなしてはいけません

写 真

縦4.5×横4cm

(撮影方法は特に問いませんが
スナップの切り抜きは不可。
縦4.5×横3.5cmの写真でも可)

年

申請前6ヶ月以内に撮影した正面
脱帽半身像のものとする。こと。
写真の裏に、職種と氏名を記入し
貼って下さい。

月 撮 影

写 真

縦4.5×横4cm

(撮影方法は特に問いませんが
スナップの切り抜きは不可。
縦4.5×横3.5cmの写真でも可)

年

申請前6ヶ月以内に撮影した正面
脱帽半身像のものとする。こと。
写真の裏に、職種と氏名を記入し
貼って下さい。

月 撮 影

申請前6ヶ月以内に撮影した無地の背景で正面脱帽の肩から上の顔写真とすること。写真の裏に、職種と氏名を記入し貼って下さい。写真はフォト用ペーパー、光沢紙等にプリントした本人確認ができる鮮明なものを使用して下さい。

但し、実技・学科試験の両方の免除者は必要ありません。

※ 内訳表を必ず添付して下さい。

※ 試験の免除を受ける方は、必ず証明書類(複写)を添付して下さい。

手 数 料 収 納	
※ 実 技 試 験 収 納 済 印	※ 学 科 試 験 収 納 済 印

申請書裏面

	技能士番号	※
	合格年月日	※
	合格証書 交付番号	※
合格証書 再交付	年月日	※
	番号	※
	理由	※
合格証書 取消し	年月日	※
	理由	※
	備考	※

記入上の注意

- ※印の欄には、なにも記入しないこと。
- 記入には、すべてインキ（ボールペン）を用い、文字はかい書で、数字は算用数字を用いて、ていねいに書くこと。特に**氏名は略字や俗字を用いなくて、正確に記入すること**。また住所は大文字名、番地、棟、号まで必ず書くこと。
- 検定職種欄には、受検を希望する検定職種名を記入し、作業名の欄には、受検しようとする選択科目に対応する作業名を記入すること。
- 生年月日、年齢及び性別の欄は該当するものを○で囲むこと。
- 受検区分の欄は、それぞれ該当する番号を○で囲むこと。
- 住所は、都道府県名も記入すること。
- 学歴、訓練歴及び職歴の欄には、受検資格の基礎となるこれらの経歴を最近のものから順に記入し、書ききれないときは、適当な補助紙をつけること。**最終学歴が中退の時は、その前の学歴も記入すること。**
- 職歴の欄の職務内容の項には、従事していた作業をできるだけ具体的に記入すること。
- 技能検定合格状況欄には、合格した検定職種名、作業名、合格した年月日及び番号を記入し、必ず証明書類を添付すること。
- 試験の免除の欄には、該当するものの番号を○で囲み、試験の免除を受ける資格に関係ある試験、検定、免許等の名称及び合格し、又は免許等を受けた年月日及び番号を記入し、必ず証明書類を添付すること。
- 記入した事項に不正があったときは、試験の停止又は合格を取り消す場合があること。**
- 申請後改姓、住所・勤務先の変更等記載事項に変更があった場合は、直ちに変更届を提出すること。
- 申請いただいた情報をもとに職業能力開発に関するお知らせをさせていただくことがあります。

記入上の注意の欄に身分証明書の
写しを糊付けで添付して下さい。

◎平成 29 年度後期より、受検申請に当たって本人確認書類の写しの添付が必要となりました。

○本人確認書類として身分証明書の写しを申請書裏面の記入上の注意の欄の部分に糊付けで添付してください。

○写しは氏名、及び生年月日が確認できる部分を複写してください。

身分証の写しとは

- 運転免許証、個人番号カード（個人番号が記載されている箇所は黒塗りすること）、その他日本の官公庁が発行した身分証明書（氏名及び生年月日が確認できるものに限る。）
- 特別永住者証明書、在留カード
- 健康保険被保険者証
- 生徒手帳、学生証（氏名及び生年月日が確認できるものに限る）
- 外国政府が発行した旅券（写真欄及び日本国査証欄）

※本人確認書類の写しの添付がない受検申請書は受理できませんのでご注意ください。

内訳書の記入例

表

内訳書

裏面を必ずお読みいただいてからご記入ください

対象となるところに人数を記入して下さい。
※減免なしとは、35歳以上の方の2、3級の申請者と特級、1級、単一等級の申請者

作業名 職種番号	作業番号	級	A 甲		A 乙		C		D	計		
			実技・学科とも受検	学科のみ受検	減免なし	減免あり	減免なし	減免あり				
鋼橋塗装作業	060	1	040	040	減免なし	21,000円×人	3,100円×人	減免なし	17,900円×1人	人	17,900円	
					35歳未満	12,000円×人		35歳未満	8,900円×人			人
					在校生2級	12,000円×人		在校生2級	8,900円×人			人
					在校生3級	6,000円×人		在校生3級	2,900円×人			人
						円	円	円	円	円		0円
職種番号	作業番号											
職種番号	作業番号											
職種番号	作業番号											
職種番号	作業番号											
職種番号	作業番号											
合計欄には、1枚ごとの金額を記入して下さい。									合計	17,900円		

職種番号・作業番号を記入して下さい。
P 4～6を参照して下さい。

◆ 諸通知(受検票、実技試験問題、結果通知)について
下記のA又はBに○をつけ、下欄に記入してください。(A、B以外での発送は受付できません)

A. 受検者個人に送付を希望します

B. 一括申請担当者に送付を希望します

AもしくはB欄に、必ず記入して下さい。

※受検者全員に承諾を得て、下欄に署名捺印をお願いします
署名捺印なき場合、一括申請担当者に諸通知は送付できません
従業員等で同意を得られない場合は、個人で受検申請されるようご指導ください

住所	424-0881 静岡県清水区楠 160
氏名	静岡 太郎
電話番号 (携帯電話でも可)	054-345-9377
所属事業所名	能力開発(株) 事業所 電話番号 054-345-2397

所在地	〒 -
事業所名 団体名	
諸通知送付について受検者全員に承諾を得ましたので担当者への送付を希望します	
担当者部課	担当者名
電話番号	FAX

裏

技能検定申請書の留意点

1. 試験手数料の納入について

- 原則として、受付期間中は振込先: 静岡銀行 (既に入金済みの方は、都合により、申請書送付より前)

領収書の貼付欄には、①または②の処理を必ずして下さい。
①振込領収書のコピーの添付。
②記入例のように、納入予定日を記入。

2. 申請書記載事項等の注意事項

- 氏名欄には、捺印の必要はありません。
- 写真は、必ず裏に氏名・作業名を明記の上、2枚貼り付けて下さい。但し、実技・学科試験とも免除資格がある方は、必要ありません。

3. 内訳書の記入方法について

- 諸通知について、受検者個人に送付する又は一括申請担当者に送付するのかを明記して下さい。一括申請担当者に送付の場合、受検者全員に承諾を得て、担当者名に署名捺印をお願いします。署名捺印が無い場合、一括申請担当者に諸通知は送付できません。従業員等で同意を得られない場合は、個人で受検申請されるようご指導ください。

4. 実技試験の人数制限について(特級を除く)

下記の職種(作業)については、会場の都合により申請受入れ、人数制限をさせていただく場合がありますのであらかじめご承知おき下さい。
・金属プレス加工(金属プレス作業)・ダイカスト(コールドチャンダイカスト作業)・プラスチック成形(射出成形作業)・塗装(噴霧塗装作業)・型枠施工(型枠工事作業)

5. 機械製図CAD作業、テクニカルイラストレーションCAD作業を受検希望される方へ

受検申請者の所属企業を借用しての実技試験実施を予定しています。個人申請の場合、会場等の都合により申請受入れ後、人数制限をさせていただく場合がありますのであらかじめご承知おき下さい。

6. 個人情報の取り扱いについて

受検申請書及び内訳書に記載された情報は、当該試験実施に係ること以外に使用することはありません。但し、技能検定以外で当協会が実施する能力開発事業に関する情報をお知らせすることがあります。

※ この用紙は、必要事項をご記入のうえ申請書と共に送付して下さい。

振込領収書貼付欄(必ず複写)
都合により、申請書送付より納入が後になる場合は下欄に記入をお願いします。
納入予定日等 試験手数料は 10月13日 日に 振込者(カタカナで記入して下さい) シズオカ タロウ
〇〇 銀行 信用金庫 〇× 支店より納入します

技能五輪参加者募集!!

～全国大会出場選抜県予選～

●技能五輪全国大会とは…

青年技能者の技能水準を高めるとともに、技能者の社会的評価の向上を目的に、各都道府県の子選（地方大会）から選抜された選手により、各職種の技能競技大会が、毎年開催されています。

なお、今回の静岡県予選は、第56回技能五輪全国大会に参加する本県の代表選手を選抜するために行います。

1. 競技職種と参加手数料(9職種)

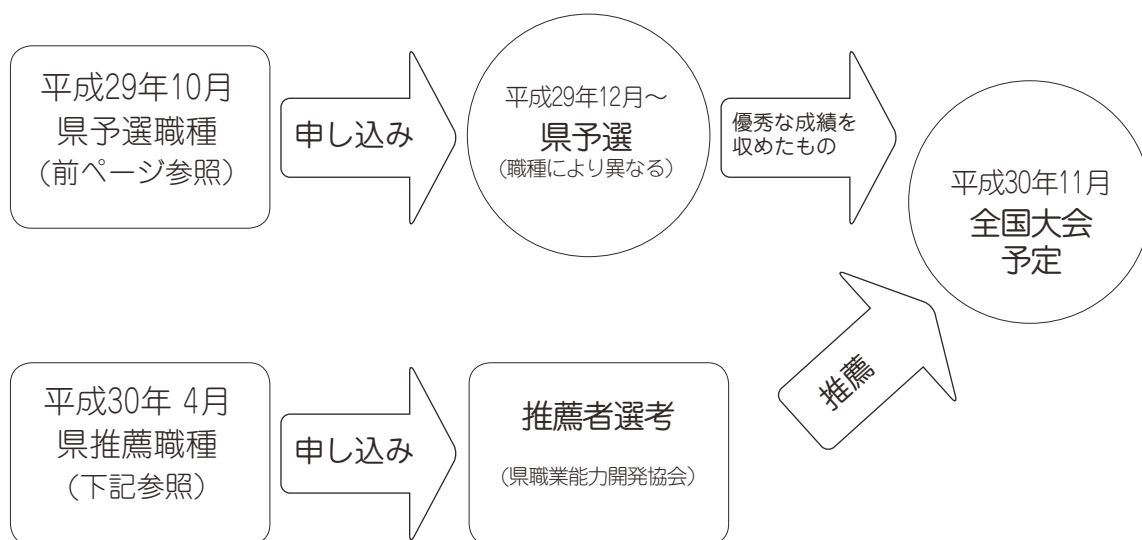
競 技 職 種	関連する技能検定職種	実技試験の作業名	参加手数料
冷凍空調技術	冷凍空気調和機器施工	冷凍空気調和機器施工作業	8,900
石 工	石 材 施 工	石 材 加 工 作 業	
建 築 大 工	建 築 大 工	大 工 工 事 作 業	
配 管	配 管	建 築 配 管 作 業	
機 械 製 図	機 械・ プ ラ ン ト 製 図	機 械 製 図 C A D 作 業	
和 裁	和 裁	—	※左記4職種については受付時期等が異なるため、詳細は別途お問い合わせください。
電 気 溶 接	技 能 五 輪 単 独 職 種	—	
電 工		—	
西 洋 料 理		—	

2. 参加申込の注意事項

- 技能五輪静岡県予選参加申込書に必要な事項を記入し、技能検定の手続きに準じ参加手数料（上記参照）を銀行振込みにて納入し、提出して下さい。
- 構造物鉄工、自動車板金、曲げ板金、冷凍空調技術職種**は、労働安全衛生法に基づく**ガス溶接作業主任者免許証**又は**ガス溶接技能講習修了証**を携帯していなければ競技に参加できません。
また、構造物鉄工競技にかかるアーク溶接等の作業については、労働安全衛生法に基づく安全又は衛生のための特別の教育を修了した証明書等の写しの提示、又は特別の教育と同等の知識及び技能を有していることの申告を要します。
- 2級技能検定実技試験の受検申請をあわせて行なっている人は、**技能五輪の参加手数料は不要**です。ただし、技能検定試験の申請書は、必ず提出して下さい。

3. 技能五輪全国大会に出場するには

☆参加資格 誕生日が平成7年(1995年)1月1日以降であること
日本国籍を有する者であること(国際大会に出場する場合のみ)



下記職種に出場を希望される方は、静岡県職業能力開発協会までお問い合わせください。

※職種によっては、県予選を実施する場合があります。

精密機器組立て、メカトロニクス、電気溶接、木型、電工、貴金属装身具、美容、理容、洋菓子製造、自動車工、西洋料理、造園、和裁、日本料理、レストランサービス、車体塗装、ITネットワークシステム管理、時計修理、移動式ロボット

4. 実施時期及び場所

平成29年12月4日(月)から平成30年2月18日(日)までの間で、静岡県職業能力開発協会が指定します。

5. 競技課題

技能検定2級と同一又はこれに準じた程度の課題とします。

6. 表彰

優秀な成績を収め、且つ第56回技能五輪全国大会に参加予定選手の方を表彰します。また、最優秀者は静岡県知事または、当協会長から表彰されます。

7. 特典

技能検定関連職種にかかる技能五輪静岡県予選に参加した者のうち、一定水準以上の成績を収めた方には「技能証」が交付されます。この技能証を取得した方は、2級技能検定を受検する際、関連職種の実技試験が免除されます。

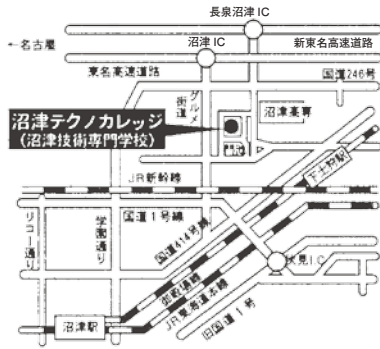
公共職業訓練施設試験会場（予定）の案内図

静岡県立沼津技術専門校

沼津テクノカレッジ(愛称)

〒410-0022 沼津市大岡4044-24

-交通- 電車：JR 御殿場線下土狩駅から徒歩 25分。
バス：JR 沼津駅または三島駅から富士急バス「門池公園前」下車徒歩 10分。



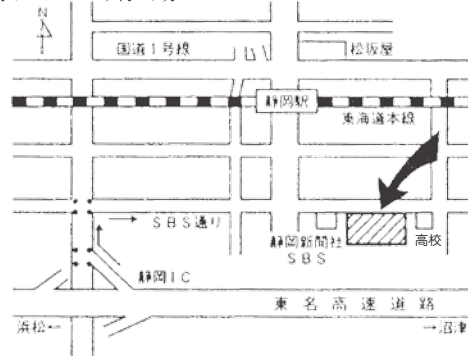
独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構

静岡職業能力開発促進センター

ポリテクセンター静岡(愛称)

〒422-8033 静岡市駿河区登呂3丁目1-35

-交通- JR静岡駅南口より静鉄バスみなみ線(内回り：幕番号17番)乗車、「ポリテクセンター静岡」下車 静岡駅南口よりタクシーで約10分 東名静岡インターより約10分

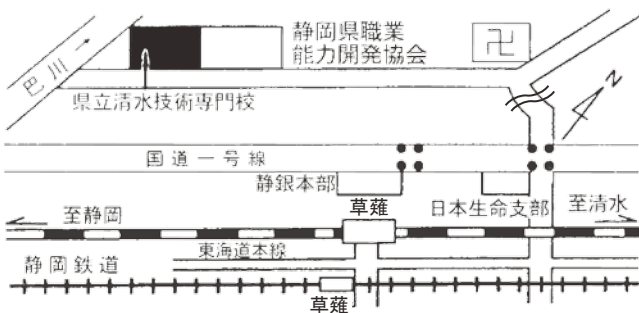


静岡県立清水技術専門校

清水テクノカレッジ(愛称)

〒424-0881 静岡市清水区楠160

-交通- JR 草薙駅より徒歩 約20分
静鉄草薙駅より徒歩 約20分
静鉄バス有度郵便局前より徒歩 約10分



独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構

東海職業能力開発大学校

附属浜松職業能力開発短期大学校

ポリテクカレッジ浜松(愛称)

〒432-8053 浜松市南区法枝町693

-交通- 遠鉄バス(JR 浜松駅)4番のりば
⑩系統 能力開発短大下車 徒歩2分
⑩-4系統 能力開発短大下車 徒歩2分

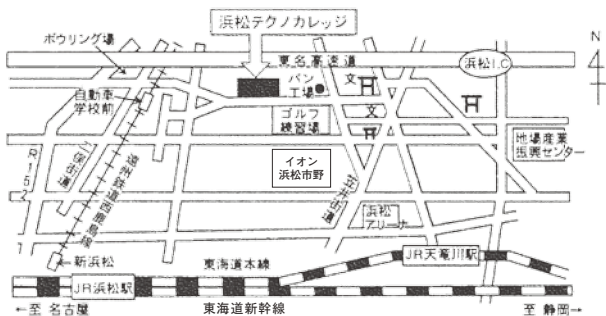


静岡県立浜松技術専門校

浜松テクノカレッジ(愛称)

〒435-0056 浜松市東区小池町2444-1

-交通- JR 浜松駅より遠鉄電車「新浜松」駅から15分乗車
「自動車学校前」駅下車 徒歩約15分
車：JR 浜松駅から約20分、東名高速道路「浜松I.C」から約15分



技能検定に関するお問い合わせ

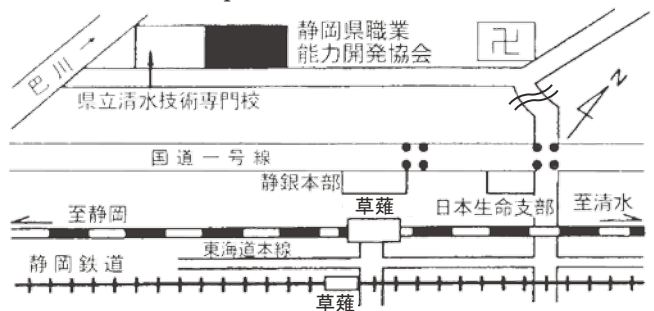
〒424-0881 静岡市清水区楠160

静岡県職業能力開発協会

電話 〈054〉345-9377(代)

F A X 〈054〉345-2397

H P <https://shivada.com/>



※ホームページでも詳細をご覧になれます。
ご不明な点があれば上記までお問い合わせ下さい。